

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

北 野

ビフォーアフター

Menu

VS ルガール・パーンシュタイン

格闘少女触手極刑編

麻宮アテナ

ユリ・サカザキ

クーラ・ダイヤモンド

双葉ほたる(いんふえるの)

VS 羅将神ミヅキ

剣戟少女淫獄編

ナコルル(ニナっち)

リムルル

真鏡名ミナ

特別掲載 『決着ビフォーアフター』

あとがき



**闘いには男も女も無い。
しかし、少女が命を賭けた闘いに敗れば
男以上の無惨な最期が待っている。
悪にとっては健気に闘う可憐な少女こそ
最高の獲物なのだ。**

**無垢で可憐な愛おしき闘姫に
女であるが故の最期を与えよう。**

FINISH HER

麻宮アテナ

★格闘スタイル 超能力 + 中国拳法

★誕生日 血液型

3月14日、B型

★出身地 日本

★身長 体重 スリーサイズ：

163cm 49kg

83/57/82

★嫌いなもの バッタ

★好きな食べ物 いちご大福 他



PROFILE

正義の為に闘う超能力少女。
世界を破滅に導く魔性を倒す
光の戦士と予言に残され、闘いに
身を投じた。

その後、中国拳法を学び、
暗躍する悪の気を感じ、格闘技の
世界大会『THE KING OF FIGHTES』
に参加した。

性格は明朗快活で真面目、
常に一生懸命な努力家である。

STORY

中国代表として第一回『KOF』に参加。

師匠の鎮、仲間の椎 拳崇と共に

アテナは見事優勝を果たした

しかし、その後現れた大会主催者

『ルガール・バーシシュタイン』

あらゆる格闘技に精通する彼は、

己の力を誇示する為、倒して相手を

銅像に塗り込みコレクションする

おぞましい殺人鬼であった！

正義に燃えるアテナはルガールを倒し、

ルガールは数多のコレクションと共に

海に沈んだのだった。

しかし翌年、死んだはずのルガールから

第二回『KOF』の招待状が届いたのだった…

麻宮アテナ。いつまでも！



「いやああッ！ああああッ！」
広間に少女の悲鳴が響き渡る。
復讐に燃える。ルガルの前。
敗れたアテナ。用意が。
おぞましい生物兵器に。
強制絶頂凌辱極刑であつた。
強制的な凌辱極刑であつた。

「もういやあッ！いやああ
ああああッ！ッッ！」
「小娘が…もつと泣き喚け、
私の悪意がもたらす望まぬ、
快感は痛みにも勝る苦痛だろう。
1秒たりとも休む間もなく、
イキ続け、地獄を味わえ！」

「どうかね麻宮アテナ君、
私が前八回の裂き味と、
屈辱にん。己の正義の力さ
と、女人生まれの事、呪
銅像。前回君のせい、新
君をコレクシヨンし、た
価値は無いに等しい！
ばにたがさ

「死ね！
麻宮アテナ！」

ユリ・サカザキ

超ゆるりんちゅー！

★格闘スタイル 極限流空手とユリ流アレンジ

★誕生日 血液型

12月7日、A型

★出身地 日本

★身長 体重 スリーサイズ：

168cm 53kg

85/58/86

★嫌いなもの タコ、タコみたいな人

★好きな食べ物 甘口カレー 他



PROFILE

極限流空手創始者の父タクマと、師範代のリョウを兄に持つ空手娘。かつて誘拐事件に遭った後に自らも極限流空手に入門、その成長は凄まじく、僅か1年でプロの格闘家を凌駕するに到った。性格はまさに明朗快活、天真爛漫。そのお転婆さと好奇心で『KOF』に参加した。

STORY

第一回、第二回『KOF』ではどちらも決勝で麻宮アテナのチームに敗れ、ユリ達は優勝を逃していた。その後、ユリの元にKOF主催者の名義で案内状が届けられる。第二回大会以降アテナが行方不明との情報もあり、ユリは単身呼び出しに応じる。空母に乗せられ、案内された先に待ち構えていたのはKOF主催者ルガル・バーンシュタインと、十字架にかけられたブロンズの裸婦像として飾られたアテナの変わり果てた姿であった。



「あーッッ！あーッッッ！」
アテナを倒したルガールの前に
ユリもまた敗れた。
「フッフッフ…騒々しくて敵わん
君の声もこうして聴けないか…」
なかなかいいじゃないか…」

「というわけでは君が息絶えた
あかつきには予定通り剥製に
させよう。生物に犯され続け
のようなら最期など想像すら
出来なかつたろう？」
だがこれが現実なのだ」

「人質にされた無力な頃の
自分でも思いつくはずがない。
今度は助けは来ないが！」

「第一回KOF決勝で
アテナ君と君達のチームの試合を
見て、勝ち上がったきた方を剥製
にしてやるつもりだったのだが、
前回アテナ君のせいで全体的に
銅像コレクシヨンの意味も込めて
彼女には復讐の意も込めて
銅像にさせてもらった。



クーラ・ダイヤモンド

- ★格闘スタイル アンチK'アーツ
- ★誕生日 血液型
5月29日、不明
- ★出身地 不明
- ★身長 体重 スリーサイズ：
169cm 48kg
81/57/83
- ★嫌いなもの 人混み、炎
- ★好きな食べ物 ペロペロキャンディー
いちごシャーベット



PROFILE

秘密組織『ネスツ』が、組織の裏切り者を倒すものとして生み出した改造人間、氷を操る能力を駆使して闘う。また、能力を使う際に髪が水色へと変化する。改造の副作用か精神に未発達な点が目立つ。最初は職員として『KOF』に参加したが後に離反した。

STORY

突如意識を失い、目を覚ますとそこは若い女の銅像と剥製の飾られた不気味な部屋だった。それは彼女に目をつけたルガール・バーンシュタインが自らの手駒としたネスツの科学者を使い、彼女の脳にアクセスして自らの元へと来させたのであった。組織崩壊の発端となった彼女への復讐をネスツ残党はルガールに託したのである。タダならぬ恐怖を感じ、クーラは身構えた。

クーラ、
がんばるー！



「なるほど、御しやすいよう
残しておいた自我が他者との
出会いで予想しない方に成長し
裏切りを招いたと…？」
自らに取り入り、技術力を
提供していた元ネスツ科学者に
ルガールは尋ねる。

「肉体を傷つけずに壊す方法など
いくらでもある、特に女はな…
幸いこの人形も女の肉体を持って
いる、可愛らしい顔も華奢ながら
美しい身体も眺めて楽しむには
申し分無い」

「ククク：天下のネスツも
浅はかなものだ。本当に
自在に操りたいのならば、
自在に操りたいのならば、
頭脳すら与えてやれば、
よいではないか」

「目覚める人形」
「う…ん……ひッ?!」
目を覚ましたクラは自分が
置かれていた状況が分からず青ざめる。
「今からお前を破壊する、かつて私が
殺した女の中で最も刺激的な方法でな。
だが安心するといい、諸君が蘇生させて
くれた君は君でなくなっても、次に目覚めた
時には君は君でなくなっても、次に目覚めた

双葉ほたる

★格闘スタイル 中国拳法 柔系（太極拳、八卦掌など）

★誕生日 血液型

5月11日、A型

★出身地 日本

★身長 体重 スリーサイズ：

156cm 42kg

78/54/80

★嫌いなもの 地震

★好きな食べ物 アイスチョコバナナクレープ



PROFILE

行方不明となった父と兄を探して旅を続ける拳法家で、世界中の格闘大会を渡り歩く兄を追って多くの大会に参加している。父、兄、亡くなった母と共に拳法家族の娘。動物に好かれるほどの優しい心の持ち主であり、また、人の悪意を理解できないまさに純真無垢な少女そのもの。

STORY

『兄の居場所を知っている』旅の最中出会った男から告げられたほたるは藁をも掴む思いで男と同行する。謎の空母へと乗せられ案内された一室。そこには修行中に幾度も見た女性格闘家のアテナとユリが無惨な姿で飾られていた。そして水色の髪の少女を隣に侍らせ、優雅に構える男、ルガル。彼は自分に勝てたら兄の居場所を教えるという。しかし、ほたるはそれ以上に同じ年頃の少女の仇を討とうと命を賭けるのだった。



がんばらなへっちやっ!

『自分に勝てば兄の居場所を教える
代わり自分が勝てば自分の場所を
コレクショントに加わってもらう』
そうして始まった闘いはルガールの
圧倒的な強さの前にほろつた。
為すすべなく倒され終わった。

「中国拳法を使う、虫唾が
走るような善人。そして
整った顔立ちと華奢ながら
鍛え上げられた肉体……
クク……まるで私が最も憎み、
最も愛し、最も残酷に殺した
この女のようにではないか」

「いやああッ！ああああッ！」
「ハッハッハッ！そう、それだ！その
悲鳴が聞きたかったのだ！健気に闘う
心正しき少女を拳士としてでなく、
女としての命は最高の光を放ち、瞬間、
闘う女の命は最高の光を放ち、瞬間、
燃え尽きるのだ！これほどの輝きは
もう見られんと思っただよ、久々の
闘姫極刑、存分に楽しませてもらうの」

「死ね！
双葉ほたる！」

ルガールはソファの隅に肘を
つきながら、部屋の隅に
に虚ろな表情で十字架に
少女の銅像を眺め邪悪に笑う。
「少君を見た時から思ってたよ、
麻宮アテナの横にコレクショ
として並べるならば君だとね！」



ナコルル

- ★流派 シカンナカムイ流刀舞術
- ★誕生日 血液型
10月11日、AB型
- ★出身地 アイヌモシリ・カムイコタン
- ★身長 体重 スリーサイズ：
154.5cm 語らず
73/48/82
- ★嫌いなもの 自然を汚す悪い人間たち
- ★好きなもの カムイコタンの森や動物たち



PROFILE

大自然を守る為に闘うアイヌの巫女。自然の声を聞く事ができ、愛鳥の『ママハハ』と共にスピードを活かした戦法を得意とする。好みの異性のタイプについては誰に対してもいいところを見るため考えた事は無い。自然を守る為に闘う自らの宿命に強い使命感を持っており、命を投げ出す事も厭わない。

STORY

禍々しい悪の気を感じ、向かった先に待ち構えていたのは『暗黒神アンブロジア』の復活を目論む魑魅魍魎を束ねる邪悪の巫女『羅将神ミヅキ』であった。ナコルルの強く穢れ無き魂に目をつけたミヅキは、アンブロジアの復活の儀を行いながら、最後の鍵となるナコルルの到来を心待ちにしていたのだった。闘い敗れ殺されればナコルルの魂を糧に暗黒神は復活する、ナコルルは決して負けられぬ闘いに臨んだ。

大自然のお仕置きよー！



「あ……が……おお……ッ……」
闘いに敗れ、ナコルの命を
ミヅキは闇の底で復活を待つ
黒神アンのプロシアの元へ
ナコルを墮とし、最も望まぬ
苦痛に陥る。感情に
まみれた魂を献上すべく、
ナコルを汚し抜く事に決める。

「……ね……ない……しね……ない……!」
「ラキラキ……まだ理性を保てるとは
楽しませてくれる」
常人ならとつくに絶命して
常人を孕んだ快感をナコルは
強烈な使命感によって命脈を
いた。誰よりもナコル自身
無駄な抵抗である。ナコル
無駄な抵抗である。ナコル

本来控えめな胸部には大量の媚毒が
流れ込められ、秘部には大量の媚毒が
内臓にはまみれ、気まぐれに大量の媚毒が
肉塊を撫で回され、快感に大量の媚毒が
先まみれられ、狂った快感に大量の媚毒が
全身を剥き出し、狂った快感に大量の媚毒が
白目を剥き出し、狂った快感に大量の媚毒が

「……ね……ない……しね……ない……!」
「ラキラキ……まだ理性を保てるとは
楽しませてくれる」
常人ならとつくに絶命して
常人を孕んだ快感をナコルは
強烈な使命感によって命脈を
いた。誰よりもナコル自身
無駄な抵抗である。ナコル
無駄な抵抗である。ナコル



リムルル

- ★流派 シカンナカムイ流刀舞術
- ★誕生日 血液型
7月6日、B型
- ★出身地 アイヌモシリ・カムイコタン
- ★身長 体重 スリーサイズ：
152cm 語らず
70/48/82
- ★嫌いなもの 辛いもの
- ★好きな食べ物 甘いもの



PROFILE

ナコルルの妹であり、彼女もまたアイヌの巫女である。姉に比べ、活発でお転婆だが、常に姉の役に立ちたいと考えている姉思いの少女。氷の精霊『コンル』を連れ、戦闘においても小太刀と氷を駆使して闘う。姉の役に立つために、一人旅立った姉の後をつけたり先んじて死地に向かってしまうなど、元気が過ぎて無鉄砲な面が多々ある。

STORY

あとをつけていたはずのナコルルの気が消えた。そしてしばらく後、おぞましい悪の気が膨れ上がるのをリムルルは感知した。何か取り返しのつかない何かが目覚めた事を本能で察したリムルルの前に羅将神ミヅキが姿を現す。『姉に会わせてやろう』と言うミヅキの顔には例えようの無い殺意が浮かんでいた。その恐ろしい邪気を必死に堪え、リムルルは構えるのであった。

大自然のお仕置きだよっ！



「ご覧くださるアンブロジア様、これが貴方様の最初の食事にごさいます」
「姉に会わせる」と言い、闘いを挑んできたミヅキに、リムルは敗れ、気を失った。

あらゆる負の感情そのものと、言えるアンブロジアは、リムルの清らかな魂と肉体を獲物と認識すると、その小さな身体をおぞましい肉の触手で絡めとり、吊るし上げる。

触手は目を覚ます気配の無い、リムルの短い袴を脱がすと、まるで味をするかの様に着物の襟や裾からリムルの肌を舐めるごとくじつくりと這う。
「ラキキ：成程：喰らうのは目を覚ましてからという事ですな」

より上質の苦痛に満ちた魂を得る為に、リムルは闇の意識が戻るのを待つ。そして、闇の底でナコルルの身も心も、しやぶりは尽くして復活したアンブロジアにとつては、当然の事であった。
「お前は望み通り姉に会えるであろう…」
「魂を喰われ、常世にも行けず闇の底で、魑魅魍魎どもに嬲られ続ける無限淫獄に逝った姉のところに…」

真鏡名三ナ

- ★流派 秘道・弓張月
- ★誕生日 血液型
3月6日、AB型
- ★出身地 琉球王国
- ★身長 体重 スリーサイズ：
158cm 語らず
85/58/85
- ★嫌いなもの 語らず
- ★好きなもの チャンプル



PROFILE

生まれつき高い霊力を持つ琉球王国の神女(カミンチュ)であり、妖滅師として文字通り妖を滅する旅をしている。生まれつき孤独だった為、シーサーの『チャンプル』だけが心を許せる存在。逆に男性に対しては強い不信感を抱いている。口数が少なく、人との接触も拒みがちだが感情の起伏はむしろ激しい。

STORY

突如膨れ上がった禍々しい気。妖を滅するのが使命のミナにとって、そこへ向かう理由はそれで十分であった。悪の気が近づくにつれて実感する気の大きさ、自分一人の手には負えないかもと頭では思うも、ミナは死地へと歩を進める。はたして、対峙した魔性は既に二人の巫女を喰い完全な復活を遂げたと侍る邪悪の巫女は言う。それでもミナは、自らの使命の為に構えるのだった。

近頃のなごり...



グチャリ
肉の地面に褐色の少女の身体
が横たわる。
「うーキラキラキ！随分と
可愛がられたようじゃの、
アンブロシア様もお喜びじゃ」

ミナは褐色の肌にまとわりつく
夥しい媚毒液、生気の失せた
見開かれたままの眼、大の字に
投げ出されたままピクリとも
動かない手足。
それはまさに望まぬ快感の業火に
ミナはとての取り返しのつかぬ
何かと焼き切られた事の顛れで
あつた

「日に焼けた肌と豊かな肉！
これまで二人とは一風違った、
しかし大層美味だったようじゃ。
アンブロシア様にそこまで気に
入られた事を光栄に思うがよい」
反応を示さないミナをミヅキは
邪悪な眼差しで眺める。

「アンブロシア様に喰われた
娘の魂は闇の底で未来永劫、
魑魅魍魎に翻られ続ける！
お前に滅ぼされた者の怨みは
根深かるうな！ラキキッ！」

ルガール・バーンシュタイン

- ・格闘スタイル あらゆる格闘技をマスターした総合格闘術
- ・誕生日 血液型
2月10日 不明
- ・身長 体重
197cm 103kg
- ・嫌いなもの 正義、とりあえず自分の邪魔をする奴
- ・好きな食べ物 好き嫌いはいない

武器や麻薬などを扱う闇の武器商人であり、世界的格闘大会『KOF』を初めて開催した人物。

自らも強靱な格闘家であり、第一回KOFは優勝者を自らの力で殺し、銅像にして己の力を誇示する為に開催した。なお、自らの欲望の為に人を殺める事に躊躇はなく、銅像にするに値しなかった人間も含めると彼の手で命を落とした人間の数は計り知れず、第一回大会で麻宮アテナに倒され、空母共々鎮められるまでは広間には彼が殺害した格闘家の銅像が無数に飾られていた（それを見たアテナは激怒した）。一度は倒されたものの、彼の組織の科学力と自身の復讐心で完全復活を果たした彼は、第二回KOFを開催する。

自らに最大の屈辱を与えた美少女格闘家に死後の魂すら蹂躪する、力を持った悪にだけが実行できる方法で裁きを下すために…



羅将神ミヅキ

- ・流派 言霊邪霊の法
- ・誕生日 血液型
5月7日 AB型
- ・身長 体重 スリーサイズ
167cm 49kg
88/58/90
- ・嫌いなもの 真の闇
- ・好きなもの 毒ヘビ

1788年に天草四郎時貞らの影響で暗黒神の力が活性化し、ミヅキも覚醒した。

この世に負の感情が満ち溢れた暗黒をもたらす為に暗黒神アンブロジアの完全復活を目論み、その糧となる強い力と魂を持つ戦士達を襲っており、復活の儀、最後の締めくくりに大自然の加護を受けしアイヌの巫女剣士ナコルルに目をつけた。世界に絶望をもたらす為に存在するため、対峙して敗れば



魂を糧にされる事も踏まえ、生還するのは極めて難しい。

特別掲載

決着ビフォーアフター



こちらは今回の企画の元となった前回に当たるC96にてコピー本として作った『決着ビフォーアフター』の表紙です。個人的にはこちらは会場限定でお渡しして終わりの予定だったのですが、予想以上の反響とゲストで描いてくださった『いんふえるの』師匠の「何らかの形で残してくれないか」の一声に応じて特別ページを作りました。ここでは師匠がアテナ、ほたるを僕が描いています（上の表紙のアテナは僕です）。

結成！中国拳法少女コンビ！

私たちは負けないわ！
ねっ！ほたるちゃん！

はい！アテナさん！
頑張りましょう！

双葉ほたる

麻宮アテナ

ルガールとの闘いに敗れた
アテナとほたる。
ルガールは積年の憎悪が募るアテナ
を生物兵器で処刑し、傷つく事無く
残った身体は銅像に塗り込まれて
しまったのだった。
「素晴らしい…今まで倒した人間の
誰よりも今の君の姿が一番美しいよ。
だが君も一人で逝くのは寂しかろう？
お友達もそろそろそちらに着いた頃
だろう」
そう言いながらボタンを押すと、
触手に埋め尽くされたプールに
垂らされた鎖が引き上げられ、
ぴくりとも動かなくなったほたるの
姿が現れた。
「君達は2人並べて飾ってあげよう、
仲良く鑑賞するといい。あの世でな」
ワインを片手にルガールは反応の無い
ほたるを眺め満足そうに笑った。



RUGAL BERNSTEIN WINS
FATALITY
FLAWLESS VICTORY

あとがき

今回入れられなかった
ニュースネタw
ルガルとか公式で
普通に殺ってるけど、
実際お茶の間でこういう
ニュース流れてんだろな
一とか、その裏側で
一般人では理解できない
恐ろしい目に遭ってるん
だらうなって…
ドキドキしません？

本人ブログより

アテナさん

中国に渡航後、現地男性2人と行動
一週間前のブラジルでの目撃情報を最後に消息を絶つ

邦人女性格闘家不明

消息絶ち一週間



同じく今回入れられ
なかった口枷。
言葉を発する事も
自殺さえ許されない
ってすごいストレス
だろうなと。

初めましての方は初めまして、お久しぶりの方はお久しぶりです。
やえばです。

今回も相変わらずのヒロインフルボッコ本でしたが、今回は1つ目標がありました。それは『表紙に笑顔の女の子を描く』でしたw
今回またまたご一緒させていただいた電磁先生が聖剣のリースで本を描かれてるはずなので、なるべく古めのゲームキャラで描こうと思い、当初予定の無かったユリサカを入れてみたり侍魂の椿を増やしてみたりといろいろ試してみたんですがお楽しみいただけたでしょうか？
今回は何しろ全キャラに生前(?)の可愛い姿とやられちゃった後の2枚イラストが必要という事で、いんふえるの師匠とこけっちさんには本当に足を向けて寝られない奴です。

内容的にはまあまあいつものやつなんで新鮮味は無いかもしれませんが、逆に私としてはまだまだ掘り下げたいシチューションなので、良ければ今後ともお付き合いいただけたらなあと思う次第です><
さて次回は…コミケ、ワンチャン5月5日ですうちの子本とかあるかなって思っていたりします。それでは、またお会いしましょう♡

やえば

- ・本書は18歳未満の方の購入・閲覧をお断りしております。
- ・本書はあらゆる犯罪行為を肯定・助長するものではありません。

■敗北ビフォーアフター■

■発行： 2019/12/31

■著者： やえば (@yaeba209241)

■サークル： あんぶろっく！

<http://blog.livedoor.jp/noguard22c/>

■pixivFUNBOX:

<https://www.pixiv.net/fanbox/creator/209241>

■印刷： ねこのしっぽ様

<https://www.shippo.co.jp/neko/>



2019 あんぶろっく!!